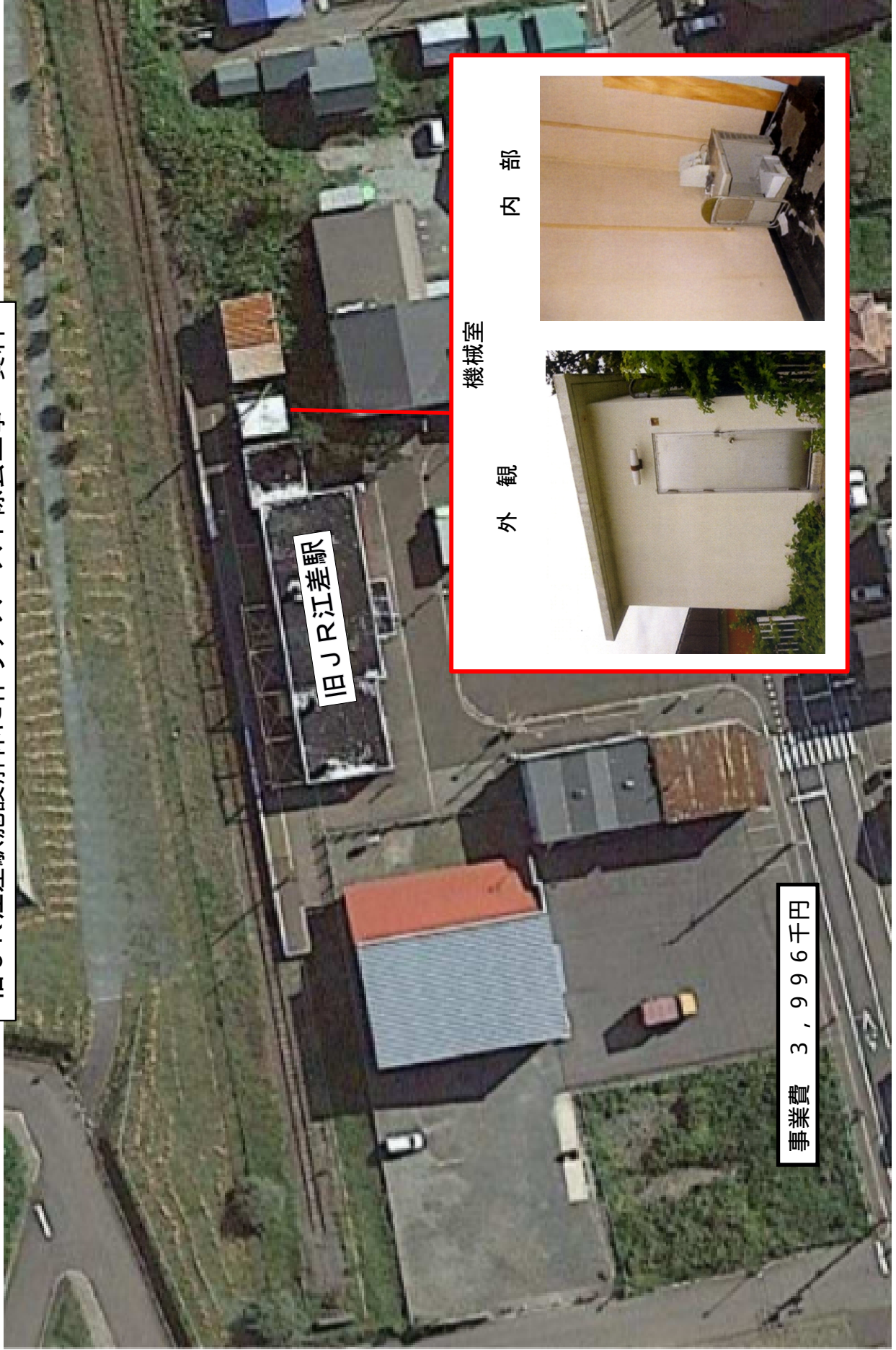


## 平成28年第4回江差町議会臨時会資料

資料1：旧JR江差駅施設撤去（アスベスト除去対策）関係資料【議案第1号関係】	…P	1
資料2：介護ロボット導入促進補助関係資料【議案第1号関係】	…P	2
資料3：強い農業づくり事業（経営体の育成）関係資料【議案第1号関係】	…P	3
資料4：漁船航行安全設備設置事業補助（「海ホテル」の設置）関係資料【議案第1号関係】	…P	4
資料5：北前船寄港地フォーラム実行委員会補助関係資料【議案第1号関係】	…P	5
資料6：町道馬坂線道路照明LED改良関係資料【議案第1号関係】	…P	15
資料7：漁組前マンホールポンプ整備関係資料【議案第2号関係】	…P	16

旧JR江差駅施設解体に伴うアスベスト除去工事 資料



旧JR江差駅

機械室

外観

内部



事業費 3,996千円

## 介護ロボット導入促進事業補助金 説明資料

事 務 事 業 名	平成28年度介護ロボット導入促進事業補助金
財 源 等 の 名 称	国庫補助金（平成28年度（平成27年度からの繰越分） 地域介護・福祉空間整備推進交付金
補 助 率 、 補 助 基 本 額	補助率：定額（972千円）
補 助 対 象 事 業 所 名	医療法人社団 恵愛会
介 護 サ ー ビ ス 事 業 所 名	介護老人保健施設カタセールえさし
介 護 サ ー ビ ス の 種 別	介護老人福祉サービス
介 護 ロ ボ ッ ト の 種 別	見守りロボット
介護ロボットの製品名・機器の特徴	<p>【製品名】見守りケアシステムM1 (FBR-N132 W2/M1)</p> <p>◎製品の特徴          ベッドに内蔵された4つのセンサーにより、ベッド上の利用者の動きを4段階（動き出し、起き上がり、端座位、離床）に分け、見守りが必要な利用者の動きに合わせて、任意の状態を自動で感知しナースコールに発報可能なシステム。</p> <p>●介護職員の労力軽減          現在使用している接触型マットセンサーと異なり、          ①セッティングの手間がかからない          ②転倒事故防止の為に配線を隠す手間がいらぬ          ③故障や動作の確認がいらぬ（故障時にはエラー通知がされる）          ④誤報が少ないシステム（職員がセンサーに振り回される事が無い）          等、介護職員の労力を大幅に軽減可能なシステム。</p> <p>●全自動での利用者見守り          簡単操作で任意の動作を全自動で見守る事が可能となり、ベッド着床時に全自動で利用者の体重と重心を感知し特定の危険行動を見守る為、利用者には今まで通りの安全な生活を送ることができる。</p> <p>●利用者の安全確保          利用者の危険が潜む行動に対して、介護職員が任意の発報タイミングを簡単設定可能なシステムとなり、介護職員はいち早く利用者の危険行動を把握する事が可能となり、安全な施設運営が図られる。</p>
<div data-bbox="241 1235 1478 1770" data-label="Image"> <p><b>ベッド内蔵 見守りケアシステム M-1</b></p> <p>ベッドに内蔵した4つの荷重センサが、療養者様のベッド上の体動や離床動作を正確に感知し、ナースコールへ通知します。          「動き出し」など離床予知のアラーム設定によりベッドからの転倒、転落の危険性を軽減します。          正確なアラームで誤報が少なく、看護・介護業務の改善につながります。</p>  <p>ベッドに内蔵した4つの荷重センサにより誤報が少なく、正確なアラームで、ベッド上の変化を通知します。見守りケアシステムM-1はベッド内蔵タイプですので、機材やコードにつまづきにくく、ベッドまわりの安全性が高まります。</p> </div>	
購入又はリース・レンタルの別	導入台（セット）数
購入	3台
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>（事業概要）          利用者を安全に、又本人に知られることなく見守る事が可能なシステムを導入し、ベッドからの転倒や転落事故の防止を目標とする。また、職員の誰もが簡単に操作/セッティング可能なシステムを導入することで機器を必要な利用者に対して、機器設定の手間を省き、過度の見回りなど介護労力の軽減を図ります。</p>	
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】（3年間目処）</p> <p>①転倒、転落事故の減少：1～2割削減          ②センサー誤報による掛けつけを減少：1～2割削減</p>	
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>①利用者に対する転倒、転落事故の削減。          ②従来型のマットセンサーを活用し続ける介護労力を軽減。          ③誤報が少ないセンサーを採用する事で無駄な掛けつけを減少させ介護労力の軽減を図る。</p>	

# 強い農業づくり事業(経営体の育成)

国費補助事業

## ■制度の趣旨

農業従事者の減少と高齢化が進む中であって、農業の持続的発展を図りつつ、国民への食料の安定供給を図るためには、農業における新たな付加価値の創出に向けた環境の整備を通じ、適切な人・農地プランに基づき、地域の将来を担う中心経営体を明確化するなど地域農業の担い手（以下「中心経営体等」という。）の育成・確保を図ることが喫緊の課題となっています。

このような課題を踏まえ、中心経営体等が、経営規模の拡大や農産物の加工・流通・販売等の経営の多角化等に取り組む際に必要となる農業用機械等の導入等について支援することとします。

## ■事業内容

適切な人・農地プランに位置付けられた中心経営体等が、農業経営の発展・改善を目的として、金融機関からの融資を活用して農業用機械等を取得する場合に、取得に要する経費から融資等の額を除いた自己負担額について助成します（取得に要する経費の3/10（300万円）が上限）。

### ★主な要件

- ①単年度で完了すること。
- ②事業費が整備内容ごとに50万円以上であること。
- ③原則として、事業の対象となる機械又は施設は、耐用年数が概ね5年以上20年以下のものであること。
- ④運搬用トラック、パソコン、倉庫等農業経営の用途以外の用途に容易に供されるような汎用性の高いものでないこと。
- ⑤助成対象者の成果目標に直結するものであること。

※1 本事業は、国の事業名は「経営体育成支援事業実施要綱（平成23年4月1日付け22経営第7296号制定）」に基づく「経営体育成支援事業」とありますが、道では本事業を「強い農業づくり事業補助金交付事務取扱要領（平成17年7月15日付け支援第432号農政部長通知）」に基づき実施することから、事業名を『強い農業づくり事業（経営体の育成）』としています。

※2 今回実施する事業メニューは、経営体育成支援事業の融資主体補助型経営体育成支援事業のうち『融資主体型補助事業』です。

## ■成果目標

助成対象者は、以下の成果目標のなかから2つ以上設定することとなります。このうち、以下の【必須目標】のいずれか1つ以上を設定する必要があります。

- 【必須目標】 ①経営面積の拡大 ②農業の6次産業化 ③農産物の高付加価値化  
④経営コストの縮減
- 【選択目標】 ⑤耕作放棄地の解消 ⑥農業経営の複合化 ⑦農業経営の法人化  
⑧雇用の拡大

## ■助成金の算定方法

以下の①～③により算定した額のうち一番低い額が助成金額となります。

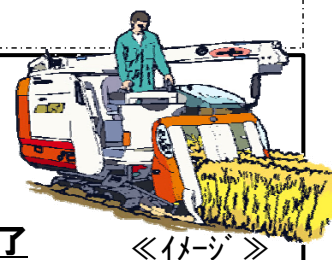
- ① = 事業費 × 3/10
- ② = 融資額
- ③ = 事業費 - 融資額 - 地方公共団体等による助成額

## ■補助金ルート 国 → 道 → 町 → 助成対象者

### ■今回、道より承認を受けた事業計画の内容

【助成対象者:江差町字水堀町343番地 小笠原 裕章】

- ①導入機械 コンバイン・6条刈り・自脱型 1台
- ②総事業費 11,340千円(補助金額3,000千円)
- ③事業期間 平成28年11月17日着手 平成29年3月10日完了
- ④成果目標 経営面積の拡大・経営コストの縮減



平成28年度 漁港・港湾関係 漁船航行安全設備設置事業補助（「海ホタル」の設置）

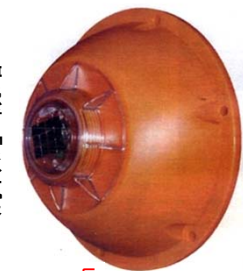
□内容：漁船の航行安全確保を目的とし、江差港及び江差追分漁港（泊地区及び五勝手地区）の各所（防波堤先端・消波工部等）に航行安全設備「海ホタル（太陽電池式LED点滅標示灯）」を計14基（7ノコボルト方式）により埋込設置するにあたり、費用の一部を補助するもの。

（内訳）

- ◆江差港
  - ・本港地区（6基）
  - ・津花漁港区（2基）
- ◆江差追分漁港
  - ・泊地区（3基）
  - ・五勝手地区（3基）

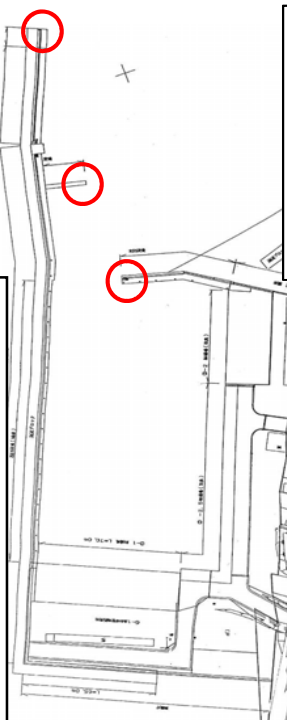
□事業主体  
ひやま漁協江差動力船舶組合  
□補助額：800,000円

「海ホタル」概略



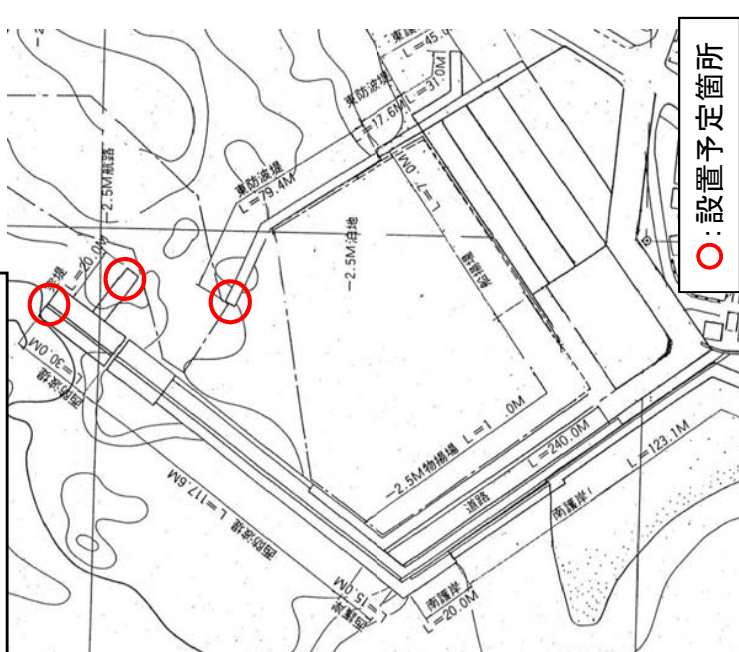
重量：約2kg  
光源：超高輝度LED（6個）  
灯質：3秒1閃光（明時間0.3秒）  
電源：太陽電池 3.0V 0.28W  
蓄電池：2V 2.5Ah

江差追分漁港（泊地区）：3基



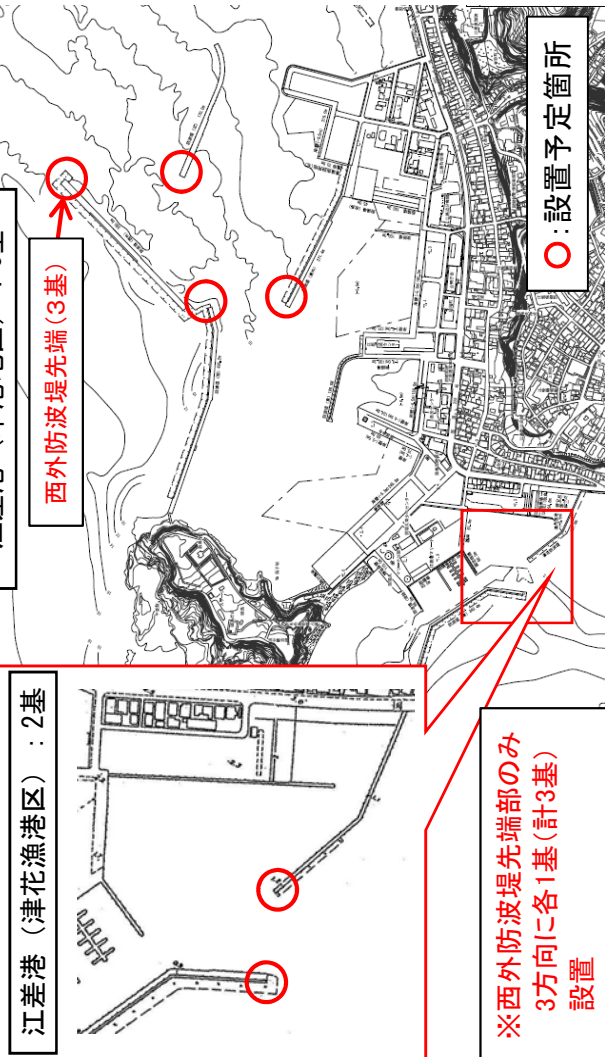
○：設置予定箇所

江差追分漁港（五勝手地区）：3基



○：設置予定箇所

江差港（本港地区）：6基



○：設置予定箇所

江差港（津花漁港区）：2基

※西外防波堤先端部のみ  
3方向に各1基（計3基）  
設置

## 第18回北前船寄港地フォーラムin北海道江差 収支内訳書

## 【収入】

(千円)

科 目	当初予算額	変更予算額	比較	内 訳
負担金	2,500	3,450	950	江差町、檜山管内各町、函館市他
協賛金	200	310	110	広告協賛金
北海道補助金	1,000	1,000	0	北海道檜山振興局（北海道地域づくり総合交付金）
会費等	1,625	1,515	▲110	懇親会費（レセプション参加者負担金）
計	5,325	6,275	950	

## 【支出】

科 目	当初予算額	変更予算額	比較	内 訳
謝礼金等	570	675	105	司会 講師 コーディネーター、パネラー アトラクション（成功記念の集い、フォーラム） 来賓宿泊代他
会場費	150	327	177	会場借上げ料（成功記念の集い、フォーラム） 看板作成費他
旅費	920	444	▲476	来賓等旅費 バス借り上げ料他
広告宣伝費	745	818	73	ポスター、チラシ、プログラム 新聞広告
懇親会費	1,725	1,800	75	打ち合わせ会議 懇親会（食材含む）
事務局費	615	1,417	802	実行委員会会議費 実行委員会打ち合わせ旅費 関係者・参加者土産 報告書作成・送料 礼状作成・送料 事務用品等一式
業務委託費	600	794	194	外部委託費（参加者募集・受付・エクスカージョン他）
計	5,325	6,275	950	

日本の浪漫 北前船が北海道新幹線で甦る

「今こそ繋ごう！観光の絆と言う地方創生新時代」

第18回

# 北前船寄港地フォーラム

# in 北海道江差

## 第18回北前船寄港地フォーラム in 北海道江差

平成28年

11.10 木

前夜祭 【参加費有料】

時間：午後5時30分～午後7時30分  
会場：ホテル函館ロイヤル  
(函館市大森町 16-9)

11.11 金

北前船寄港地フォーラム

【参加費無料】

時間：午後1時～午後5時30分  
会場：江差町文化会館  
(檜山郡江差町字茂尻町 71)

エクスカーション 【参加費有料】

～いにしへの歴史を訪ねて～ 江差町

歓迎レセプション 【参加費有料】

時間：午後6時～午後8時  
会場：ホテルニューえさし  
(檜山郡江差町字新地町 52)

11.12 土

エクスカーション 【参加費有料】

～道南を巡る旅～

江差町、松前町  
函館市・七飯町大沼地区



- ◆主催 / 第18回北前船寄港地フォーラム in 北海道江差実行委員会
- ◆共催 / 江差町・江差観光コンベンション協会
- ◆後援 / 国土交通省観光庁・北海道・(公社)日本観光振興協会  
(公社)北海道観光振興機構・(一社)観光振興懇話会  
北海道旅客鉄道㈱・東日本旅客鉄道㈱・西日本旅客鉄道㈱  
全日本空輸㈱・日本航空㈱・北海道新聞社江差支局  
函館新聞社・NHK函館放送局・HBC函館放送局  
STV函館放送局・HTB函館支社・UHB北海道文化放送  
江差商工会
- ◆協賛 / イマジン㈱・㈱ANA総合研究所・サッポロビール㈱  
江差信用金庫・㈱五勝手屋本舗

## オープニング

正調江差追分

菊地 勲 氏 (第25回江差追分全国大会優勝者)

### 第1部 〈13:00〉

◆開会

◆主催者挨拶

第18回北前船寄港地フォーラム in  
北海道江差実行委員会  
会長 照井 誉之介 (江差町長)

◆歓迎挨拶

◆北前船寄港地フォーラム江差開催の意義について  
北前船寄港地フォーラム  
議長 石川 好 氏

◆来賓挨拶

### 第2部 〈14:05〉

◆北海道道南民謡ステージ

出演者 木村 香 澄

(第29回江差追分全国大会優勝者)

寺 島 絵 里 佳

(第41回江差追分全国大会優勝者)

◆郷土芸能

五勝手鹿子舞 (北海道無形民俗文化財)

江差三下り (北海道無形民俗文化財)



北前船が結んだ交易航路  
「かもめの鳴く音に  
ふと目をさまし  
あれが蝦夷地の  
山かいな」

### 第3部 〈14:55〉

◆基調講演

演題「開業半年を迎えた北海道新幹線」

北海道旅客鉄道(株) 代表取締役社長

鳥田 修 氏

◆パネルディスカッション A

「北前船と江差文化を語る」

コーディネーター

国土交通省鉄道局次長 水嶋 智 氏

パネリスト

江差観光コンベンション協会

副会長 西海谷 望 氏

北のひば山倶楽部

会 長 飯田 富洋 氏

プロ民謡歌手

木村 香澄 氏

◆パネルディスカッション B

「道南の文化遺産と観光資源の輝かせ方」

コーディネーター

国土交通省鉄道局次長 水嶋 智 氏

パネリスト

国土交通省観光庁観光資源課

課長 蔵持 京治 氏

(株)ANA総合研究所

取締役会長 浜田 健一郎 氏

日本航空(株)常務執行役員旅客販売統括本部

本部長 二宮 秀生 氏

北海道旅客鉄道(株)函館支社

取締役函館支社長 綿貫 泰之 氏

◆総括

(社)日本観光振興協会理事長 (前観光庁長官)

久保 成人 氏

◆次期開催地挨拶

兵庫県洲本市

市長 竹内 通弘 氏

### 閉会 〈17:30〉

### 歓迎レセプション 〈18:00〉

◆会 場：ホテルニューえさし

北前船寄港地 物産展開催

秋田市・兵庫県坂越町  
せたな町・今金町・奥尻町  
上ノ国町・江差町  
～試飲コーナー(地酒等)～  
淡路島・酒田市・坂越町  
～観光PRブース～



# 第18回北前船寄港地フォーラムin北海道江差



- 開催日時 平成28年11月10日(木) 前夜祭(ホテルロイヤル函館) 18:00-20:00(有料)  
平成28年11月11日(金) フォーラム レセプション 13:00~17:30 (無料)  
レセプション 18:00~20:00 (会費6,500円)  
平成28年11月12日(土) エクスカーション(有料)
- 開催場所 江差町文化会館大ホール (レセプション会場 - ホテルニューえさし)
- 主催 第18回北前船寄港地フォーラムin北海道江差実行委員会
- 共催 江差町・江差観光コンベンション協会
- 後援 国土交通省観光庁・北海道・(公社)日本観光振興協会・(公社)北海道観光振興機構・(一社)観光振興懇話会  
北海道旅客鉄道(株)・西日本旅客鉄道(株)・東日本旅客鉄道(株)・全日本空輸(株)・北海道新聞社江差支局  
函館新聞社・NHK函館放送局・HBC函館放送局・STV函館放送局・HTB函館支社・北海道文化放送函館支社
- 協賛 イマジン(株)・(株)ANA総合研究所・サッポロビール(株) 江差信用金庫・五勝手屋本舗(株)

# 第18回北前船寄港地フォーラムin北海道江差 開催要項

テーマ 「日本の浪漫、北前船が北海道新幹線開業で甦る！～今こそ繋ごう！観光の絆と言う地方創生新時代！～」

・主催 第18回北前船寄港地フォーラムin北海道江差実行委員会

1.開催日時 平成28年11月11日(金) フォーラム 13:00～17:30  
レセプション 18:00～20:00

2.開催場所 江差町文化会館大ホール

北前船寄港地物産展もロビーで開催します。

3.開催内容 「正調江差追分」でオープニング<第25回江差追分全国大会優勝者 菊地 勲 氏>

9:300 <第1部>

■開会

■主催者挨拶 第18回北前船寄港地フォーラムin北海道江差実行委員長(江差町長)

照井 誉之介

■歓迎挨拶 北海道知事 高橋 はるみ 氏

■北前船寄港地フォーラム江差開催の意義について 北前船寄港地フォーラム議長 石川 好 氏

■来賓挨拶 衆議院議員 前田 一男 氏

参議院議員 横山 信一 氏

観光庁長官 田村明比古 氏



(江差町の航空写真 手前は「かもめ島」)

14:05 <第2部> **北前船が結んだ交易航路「かもめの鳴く音にふと目をさまし、あれが蝦夷地の山かいいな」**

■「北海道道南民謡ステージ」 江差追分全国大会優勝者による民謡ステージ

唄 第29回江差追分全国大会優勝者 木村 香澄 氏

第41回江差追分全国大会優勝者 寺島絵里佳 氏

曲目 北海盆唄、道南口説、道南ナツ節、江差甚句

■郷土芸能

五勝手鹿子舞(北海道無形民俗文化財)、江差三下がり(北海道無形民族文化財)

14:40 <休 憩>

14:55 <第3部> ■基調講演 演 題 「開業半年を迎えた北海道新幹線」

JR北海道代表取締役社長

10 ■パネルディスカッションA 「北前船と江差文化を語る」

コーディネーター 国土交通省鉄道局次長

パネリスト 江差観光コンベンション協会副会長

北のひばり倶楽部会長

プロ民謡歌手

パネルディスカッションB 「道南の文化遺産と観光資源の輝かせ方」

コーディネーター 国土交通省鉄道局次長

パネリスト (株)ANA総合研究所 取締役会長

日本航空常務執行役員 旅客販売統括本部長

北海道旅客鉄道(株) 取締役函館支社長

国土交通省 観光庁観光資源課長



【北海道無形民俗文化財 五勝手鹿子舞】



【北海道無形民俗文化財 江差三下がり】

島田 修 氏

水嶋 智 氏

西海谷 望 氏

飯田 富洋 氏

木村 香澄 氏

水嶋 智 氏

浜田 健一郎 氏

二宮 秀生 氏

綿貫 泰之 氏

蔵持 京治 氏

■ 総 括 (社) 日本観光振興協会理事長(前観光庁長官) 久保 成人 氏

■ 次期開催地挨拶 兵庫県洲本市 市長 竹内 通弘 氏

17:30 ■ 閉 会

《移 動》

18:00 ■ レセプション 「ホテルニューえさし」ダイヤモンドホール

「江差餅つき囃子」(北海道無形民俗文化財)  
(今年しや～豊年満作で～山は豊作～浜大漁～この家じゃ黄金の餅をつく～縁起のいい唄ではじまり数ある郷土芸能のなかでも最も陽気で楽しいものです。ニシン漁で栄えた頃、年の瀬が近づくと親方衆は一軒で五俵、十俵と餅を夜通しついと云われています。一晩でたくさん餅をつくのは大変なため、囃子やユーマラスなぐさを入れ今日に伝承されてきました。

11 (「にしん漁」繁栄の往後を偲ばせる威勢のよさであります。祝い行事に多く出演し、人気を高めています。)



「江差沖揚げ音頭」(北海道無形民俗文化財)  
(江差に繁栄をもたらした「にしん漁」の厳しい労働の中から、沖揚げ音頭は生まれました。にしん網をおこし(切声唄)大タモで汲み、舟にすくいあげ(沖揚げ唄＝ソーラン節)網に産卵したカズの子を叩き落とし(子叩き唄＝盆躍りのいやさか音頭)、帰り舟(舟こぎ唄)へと続く。～ニシン来たかとかもめにきけばわたしゃ立つ鳥波にきけ～大正2年を最後に「にしん」の群は江差の浜から消えましたが、「にしん」の活況を伝えようと、大正末期に若い漁師たちがつくりあげた、豪快な海の男の唄です。)

- 4.交流会場 ホテルニューえさし ダイヤモンドホール(18:30～20:30)  
※フォーラム会場から歩いて5分の場所です。  
(会場に屋台を出店させ、日本海江差の海の味を堪能していただく予定です。)  
(江差町は、北前船が運んできた郷土芸能が数多く伝承されています。フォーラムと交流会で披露いたします。)
- 5.交通 函館空港から車で約1時間40分、新函館北斗駅(新幹線駅 3/26開業)から車で約1時間  
※当日は、空港と駅から送迎バスを用意します。
- 6.宿泊 江差町内ホテル旅館 ※キャパは340名程度のため、近隣町の上ノ国町、厚沢部町、乙部町、にも宿泊して  
いただきます。また、函館市内へも宿泊していただき、懇親会終了後、宿泊場所まで送迎バス  
を出す予定です。  
※交流会場のホテルニューえさしですが、洋室28 和室3 収容人員55名です。ほか、代表的な施設として、ホテル  
寺子屋、旅庭郡来、隣町の乙部町はバリアフリーホテルある(温泉)、温泉宿泊施設「光林荘」。上ノ国町  
は、よ志栄旅館、厚沢部町は俄虫温泉旅館、うずら温泉ホテルなどです。  
※函館市内は「湯の川温泉街、五稜郭街、大門街(駅前)など多数有り。」
- 7.手配業者 近畿日本ツーリスト函館営業所に委託。
- 8.エクスカーション 11月11日(金)  
①江差観光
- 9.前夜祭 11月10日(木) 17:30～19:30  
■場所 ホテル函館ロイヤル(函館市大森町16-9)  
■会費 7,000円



(江差沖で沈んだ幕府の軍艦「開陽丸」)

## フォーラムで披露する予定の江差町郷土芸能



### ①正調「江差追分」

(江差追分は波の音とも風の音ともつかない哀切と凄絶の織りなした生命の唄である。信州追分宿の馬子唄が北国道から越後を経て、北前船の船頭たちによって渡る一方、越後松坂くずしがケンリヨ節として唄われ、これらが江差の風土にとけこんだ。寛政年間(1789年～)に盛岡から来たケンリヨ節の名手座頭佐之市が追分を大成したとされ、追分祖師の記念碑が東別院にある。昭和38年から続く全国大会は日本一をめざす熱気に溢れる。)

### ②江差餅つき囃子

→(今年しゃ～豊年満作で～山は豊作～浜大漁～この家じゃ黄金の餅をつく～縁起のいい唄ではじまゆ)数ある郷土芸能のなかでも最も陽気で楽しいものです。ニシン漁で栄えた頃、年の瀬が近づくと親方衆は一軒で五俵、十俵と餅を夜通しついたと云われています。一晩でたくさん餅をつくのは大変なため、囃子やユーマラスなぐさを入れ今日に伝承されてきました。

「にしん漁」繁栄の往後を偲ばせる威勢のよさであります。祝い行事に多く出演し、人気を高めています。)

### ③江差沖揚げ音頭

(江差に繁栄をもたらした「にしん漁」の厳しい労働の中から、沖揚げ音頭は生まれました。にしん網をおこし(切声唄)大タモで汲み、舟にすくいあげ(沖揚げ唄＝ソーラン節)網に産卵したカズの子を叩き落とし(子叩き唄＝盆躍りのいやさか音頭)、帰り舟(舟こぎ唄)へと続く。～ニシン来たかとかもめにきけばわたしや立つ鳥波にきけ～大正2年を最後に「にしん」の群は江差の浜から消えましたが、「にしん」の活況を伝えようと、大正末期に若い漁師たちがつくりあげた、豪快な海の男の唄です。)

ステージタイムスケジュール

13:00	開会 江差追分
13:08	終了
13:08	開会宣言
13:09	主催者挨拶
13:14	石川先生講和
13:30	来賓挨拶①
13:34	来賓挨拶②
13:36	来賓挨拶③
13:40	来賓挨拶④
13:44	挨拶終了 来賓紹介
13:55	来賓紹介終了 緞帳下がる
第2部準備	
14:05	開始 民謡① 木村(2曲)
14:13	民謡② 寺島(2曲)
14:21	郷土芸能①五勝手獅子舞
14:31	郷土芸能②江差三下がり
14:40	終了
《休憩》	
14:55	第3部開始 基調講演
15:25	パネルディスカッション①準備
15:27	パネルディスカッション①開始
16:12	終了 パネルディスカッション②準備
16:14	パネルディスカッション②開始
17:00	総括
17:05	次期開催地挨拶
17:15	閉会挨拶
17:20	移動
18:00	レセプション開始
20:00	レセプション終了

# 町道馬坂線道路照明LED改良工事予定箇所図

総事業費 C=1,124千円

【工事概要】

- \*水銀灯撤去工 8基16台
- \*安定器撤去工 8基16台
- \*LED改良工 8基16台

